



担当教員 teachers in charge



教授
山口 淳二
※責任教員



教授
水波 誠



准教授
荻原 克益



教授
勝 義直



准教授
柁原 宏



准教授
千葉由佳子



助教
伊藤 秀臣

所属は全員、北海道大学大学院
理学研究院

北海道大学 後期提供科目

科学・技術の世界

現代生物学への誘いⅡ 秋

本講義では、生物が示す様々な現象やその働きについて、トピック
スとして個別的に取り上げ、深く学びます。また、それらについて、
分子、細胞、個体、群集といった様々な視点からどのように理解すべ
きかを学びます。

到達目標

現代生物学分野における最先端の研究成果のより深い理解と、そこから21世紀に生物学が解決しなければならぬ課題とは何かについて理解する。

授業計画

担当教員，授業内容

- 山口「イントロと現代生物科学の概要」
 - 山口「『観る』技術をめぐる話題」
 - 柁原「無脊椎動物の多様性」
 - 水波「昆虫の情報戦略と微小脳」
 - 勝「動物の内分泌かく乱のメカニズム」
 - 荻原「脊椎動物の生殖器官：卵巣の役割」
 - 伊藤「ゲノミクス概論：ゲノムと遺伝子について考える」
 - 千葉「多様な遺伝子発現制御に関する話題」
- ※講義スケジュールは、ガイダンス時に説明

成績評価

- ・毎回の授業の1週間前に、次回の授業に関連した予習問題を課すので、その提出が必要です。
 - ・また、授業の最後にその回の授業内容の理解するため、10分間程度の簡単な試験を行います。
 - ・予習及び試験の結果を踏まえ、以下の項目に基づいて評価します。
- 1) 基礎的知識を正確に理解できているかどうか。
 - 2) 知識を関連づけて理解できているかどうか。
 - 3) 講義で提示された内容を発展させ、自ら調査し、説明することのできる力を身につけたかどうか。
 - 4) 議論や質問を通して授業へ積極的に参加したかどうか。